

各位

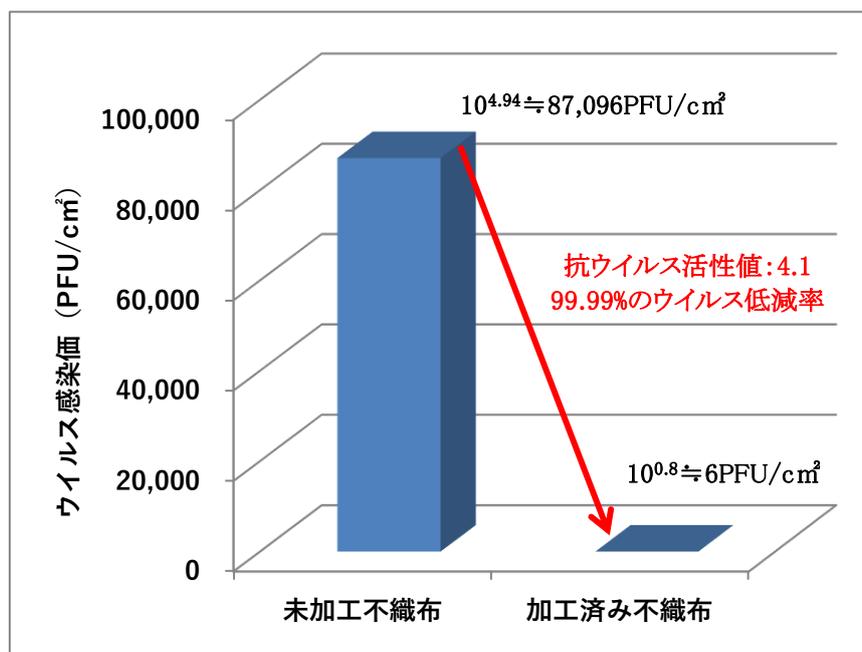
三菱製紙株式会社

植物由来成分を利用した加工技術の新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に対する効果を確認

当社の植物由来ポリフェノール成分を利用した加工技術につきまして、新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に対し抗ウイルス効果があることを、加工後の不織布を用いた検証にて確認できたことをご知らせ致します。

【試験概要】

1. 試験機関: 一般財団法人日本繊維製品品質技術センター
2. 試験方法: ISO21702 プラスチック及びその他の非多孔質表面の抗ウイルス活性の測定 準拠
3. 試験株: Severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2)
4. 対照サンプル: ポリプロピレン不織布 (未加工不織布)
5. 試験サンプル: 加工を施したポリプロピレン不織布 (加工済み不織布)
6. 結果: 加工布のウイルス減少率 99.99%



【植物由来ポリフェノール成分を利用した加工技術について】

当加工技術は、植物由来ポリフェノール成分を特殊な製法により不織布の繊維表面に担持させる技術です。使用しているポリフェノール成分は、植物から抽出・精製された食品添加物グレードのもので、高い安全性を有しています。ポリフェノール成分は抗酸化物質 (活性酸素の発生やその働きの抑制、活性酸素そのものを取り除く物質) であり、抗ウイルス作用があることが知られています。

また、当加工技術を施した不織布には、抗ウイルス作用 (A 型インフルエンザウイルス H3N2)、抗菌作用 (黄色ブドウ球菌/肺炎桿菌/大腸菌)、抗アレルギー作用 (ダニアレルゲン Der 2、スギ花粉アレルギー Cry j 1) がある事も確認しております。

【本件に関するお問い合わせ先】

高砂工場 技術部 フィルターグループ

TEL: 079-441-7879 Mail: mfilter@mpm.co.jp